

## 路線バスへの交通系 IC カード導入について

## 1 趣旨

市民や松江・出雲圏域を訪れる国内外の観光・ビジネス客の利便性向上及びバスカードシステム老朽化への対応のため、路線バス事業者（松江市交通局、一畑バス）に対し、交通系 IC カード導入にかかる費用の一部を支援する。

## 2 交通系 IC カードの機能

- ・ 区間払い及び定期券利用が可能
- ・ 複数事業者の定期券を 1 枚に集約可能 (2in1 機能)  
⇒ JR×一畑バス×交通局
- ・ 周遊パス (2 日～3 日利用) の発行が可能
- ・ 交通機関以外での決済にも利用可能 (コンビニ等)
- ・ 現金チャージにより繰り返し利用可能 (コンビニ・車内チャージ機等)

## 3 交通系 IC カード導入のメリット

## 【利用者のメリット】

- ・ 圏域内では JR 山陰本線（伯耆大山～出雲市）及び JR 境線全線に導入済み  
⇒ 圏域内でのシームレスな利用が可能
- ・ 全国で相互利用可能 ⇒ 他地域からの観光客の移動が円滑化
- ・ 交通機関以外でも利用可能 ⇒ コンビニ等でも決済・チャージが可能

## 【事業者のメリット】

- ・ 処理が高速 ⇒ 運行の定時性が向上
- ・ 正確な乗降情報の把握 ⇒ 利用者ニーズに合わせたダイヤ・路線再編が可能

## 4 導入地域

松江・出雲圏域

## 5 導入事業者

一畑バス株式会社、松江市交通局

## 6 事業費

394, 430 千円（機器導入費及びシステム構築費）

## 7 事業実施期間

令和 2 年 10 月～令和 3 年 3 月